

京都市学校教育の重点～目指す子ども像～

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

岩倉南小学校学校教育目標

ともに学び合い 心やさしく たくましく生きる子の育成
～笑顔 かがやく 岩倉南の子～

＜めざす子ども像＞

1. 思いやり，たがいの良さを認め合う子（徳）
2. 自分で考え，行動する子（知）
3. 命を大切にし，心と体をきたえる子（体）

＜育成をめざす資質・能力＞

「学習自立力」⇒一人で学習できる力をつける。

みなみっ子
のめあて

- ① 人の話をしっかり聞き，よく考えよう（思考力）
- ② 自分の考えや思いを，分かりやすく伝えよう（表現力）
- ③ あたり前のことを あたり前にしよう（判断力）

家庭・地域との連携

教職員の責任と自覚

めざす学校像

○子どもが毎日楽しく通える学校
～「期待の登校」「満足の下校」～

めざす教職員像

○子ども一人一人を大切にする教職員
○子どもの手本となる教職員

子どもを真ん中
において考える

合言葉は、

「やさしさと思いやり」

「一生懸命は
かっこいい」

社会性の育成

主体性の育成

教育目標実現に向けた取組の重点 ～「徳」「知」「体」の調和のとれた育成～

「思いやり，たがいの良さを
認め合う子」（徳）

- ◎規範意識の向上
 - *あいさつの徹底
 - *児童会活動の充実
- ◎人権教育・道徳教育の充実
 - *一人一人の良さを的確に「見抜き」
「認め」「ほめ」「伸ばす」
- ◎環境を整える
 - *清掃活動⇒責任と分担

「自分で考え，行動する子」（知）

- ◎授業力向上をめざす
 - *主体的・対話的で深い学び
 - *子ども主体の授業へ
 - *国語科・道徳科を中心に
- ◎読書活動の充実
 - *図書館活用教育の推進
- ◎自学自習の習慣
 - *家庭との連携⇒自学自習のすすめ

「命を大切にし，心と体を
きたえる子」（体）

- ◎安心安全の学校づくり
 - *安全教育，防災教育の推進
⇒安全点検・避難訓練
- ◎体力の向上
 - *体育科学習の充実
- ◎望ましい生活習慣や食習慣
 - *早寝・早起き・朝ごはん
- 新しい生活様式の定着

学校運営協議会 各種企画推進委員会の充実 ～ゲストティーチャーによる総合学習～

- ★世代を越えたふれあい委員会（1・2年生・6組）
- ★自然環境を守る委員会（3年生）
- ★伝統文化を大切にする委員会（4年生）
- ★地域の絆を結ぶ防災委員会（5年生）
- ★思いやりの心を育む福祉委員会（6年生）

★学校環境の整備

★校種間連携・接続の推進